



## 特別演題プログラム

### 会頭講演

#### 健康寿命の伸延と病的老化抑止に有効な漢方医学－実験的研究を中心に－

座長：佐藤 弘（新潟医療福祉大学 医療経営管理学部 医療情報管理学科）

演者：清水 寛（医療法人東洋病院 理事長／徳島大学医学部 臨床教授）

### 招待講演 1

#### 高齢化社会とオバマ大統領「Precision Medicine Initiative (個別化医療イニシアチブ)」

座長：佐藤 弘（新潟医療福祉大学 医療経営管理学部 医療情報管理学科）

演者：中村 祐輔（シカゴ大学医学部 内科／外科／個別化医療センター）

### 招待講演 2

#### 安心をあたえる

座長：松田 和也（松田内科医院）

演者：榎原 禪澄（総本山善通寺第五十七世法主 真言宗善通寺派 管長）

### 招待講演 3

#### Education and practice of Traditional Chinese Medicine in Europe

座長：安井 廣迪（安井医院）

演者：Carl-Hermann Hempen（ミュンヘン工科大学）

### 特別講演 1

#### 東洋医学と無機医薬品～ヒ素のインパクト

座長：竹川 佳宏（社会医療法人財団大樹会総合病院回生病院／徳島大学 名誉教授）

演者：桜井 弘（京都薬科大学 名誉教授）

### 特別講演 2

#### 21世紀の漢方医学：漢方医学における「創薬」を目指す

座長：金子 幸夫（金子医院）

演者：佐藤 祐造（愛知みずほ大学大学院人間科学研究科）

### 特別講演 3

#### 大塚敬節先生に学ぶ

座長：清水 寛（医療法人東洋病院 理事長／徳島大学医学部 臨床教授）

演者：松田 邦夫（松田医院）

## 桂姜棗草黄辛附湯証の一考察

座長：佐藤 弘（新潟医療福祉大学 医療経営管理学部 医療情報管理学科）

演者：福田 佳弘（東京 藤門会）

### シンポジウム1

---

#### がんと漢方

座長：星野恵津夫（がん研有明病院 漢方サポート科）

島田 光生（徳島大学医歯薬学研究部 消化器・移植外科学）

##### S1-1 漢方薬によるがん転移の抑制

済木 育夫（富山大学和漢医薬学総合研究所 病態生化学分野）

##### S1-2 がん患者に対する漢方療法による支援について ～かかりつけ医の立場から～

西内 崇将（医療法人社団光彩会太田中央医院 内科）

##### S1-3 外科の立場から見た癌治療における漢方の役割 – From bench to bedside –

吉川 幸造（徳島大学医歯薬学研究部 消化器・移植外科学）

##### S1-4 がん患者の生活の質 (QOL) を向上させる漢方薬 – 経験に裏付けされた処方強化する科学的エビデンス –

上園 保仁（国立がん研究センター研究所 がん患者病態生理研究分野）

##### S1-5 化学療法サポートチーム (CST) と漢方

元雄 良治（金沢医科大学医学部 腫瘍内科学／  
金沢医科大学病院 集学的がん治療センター）

##### S1-6 漢方薬でがん治療は楽になり、患者は延命する

星野恵津夫（がん研有明病院 漢方サポート科）

### シンポジウム2

---

#### 女性の健康と漢方

座長：福澤 素子（表参道福澤クリニック）

塩田 敦子（香川県立保健医療大学 看護学科）

##### S2-1 女性産婦人科医からみた漢方

塩田 敦子（香川県立保健医療大学 看護学科）

##### S2-2 女性の心の健康と漢方

岡 留美子（岡クリニック）

##### S2-3 高知大学医学部附属病院総合診療部における女性漢方診療について

松元かおり（高知大学医学部附属病院 総合診療部）

## シンポジウム3

---

### 伝統医学 未知の領域

座長：広瀬 脩二（千田診療所）

上馬場和夫（帝京平成大学ヒューマンケア学部）

- S3-1 **新経絡治療の特徴と発達障害および腰部脊柱管狭窄症の治療効果について**  
宇土 博（友和クリニック）
- S3-2 **経絡診断と経絡貼薬治療**  
広瀬 脩二（千田診療所）
- S3-3 **こころの時代のアーユルヴェーダとヨーガの新たな価値  
～古くて新しいこころへのアプローチ～**  
田端 瞳（不知火病院 ストレスケア病棟）
- S3-4 **ヒマラヤから描くこれからの医薬教育 ～葛根湯を題材として～**  
小川 康（森のくすり塾）

## シンポジウム4

---

### 探訪、古今、未来の薬草園

座長：池上 文雄（千葉大学環境健康フィールド科学センター）

高橋 京子（大阪大学総合学術博物館 資料基礎研究系(兼)大学院薬学研究科  
伝統医薬解析学分野）

- S4-1 **植物園と薬用植物研究 –高知県立牧野植物園の取組から–**  
水上 元（高知県立牧野植物園）
- S4-2 **徳島大学薬学部薬用植物園における教育・研究及び情報発信に関する取組み**  
柏田 良樹（徳島大学薬学部）
- S4-3 **地域密着の薬草園を目指して ～松山大学薬学部附属薬用植物園の紹介～**  
天倉 吉章（松山大学薬学部 医療薬学科 生薬学研究室）
- S4-4 **国産生薬生産に活かす新たな薬草園の役割**  
渡辺 均（千葉大学環境健康フィールド科学センター）

## シンポジウム5

---

### 傷寒論再々考

座長：三谷 和男（医療法人三谷ファミリークリニック）

西本 隆（医療法人社団岐黄会西本クリニック）

#### 基調講演1 現代に息づく傷寒論

三谷 和男（医療法人三谷ファミリークリニック）

#### 基調講演2 極私的傷寒論考

西本 隆（医療法人社団岐黄会西本クリニック）

- S5-1 **江部経方理論ダイジェスト 過去と未来をつなぐ架け橋として**  
田川 直洋（一般財団法人高雄病院 漢方内科）
- S5-2 **参加型学習で傷寒論を学ぶ**  
角藤 裕（愛媛県立中央病院 漢方内科）
- S5-3 **傷寒論の「省略された背景」とは？ ～増永静人の議論に学ぶ～**  
津田篤太郎（聖路加国際病院 リウマチ膠原病センター）

## シンポジウム6

---

### 精神科・心療内科領域で生かされる漢方

座長：田中 邦雄（明治国際医療大学附属統合医療センター）

山田 和男（東京女子医科大学東医療センター 精神科）

S6-1 抑うつ状態、うつ病に対する漢方治療 ～西洋薬から漢方薬への置換の可能性～

恵紙 英昭（久留米大学医療センター 先進漢方治療センター）

S6-2 うつ病に対する漢方治療

田 亮介（医療法人財団青溪会駒木野病院）

S6-3 うつ病に対する漢方治療の試み

井口 博登（澤記念会神経科浜松病院）

S6-4 総合病院心療内科外来における、漢方薬の重要性

西田 慎二（日本赤十字社和歌山医療センター 心療内科部）

S6-5 潜在性鉄欠乏症に伴う精神症状における食養生と漢方治療

奥平 智之（東京女子医科大学 東洋医学研究所）

## シンポジウム7

---

### 鍼灸の復権

座長：山田 喜吉（山田鍼灸院）

山岡傳一郎（愛媛県立中央病院 漢方内科）

S7-1 日々の実践から 鍼灸の驚くべき臨床効果

村井 和（和クリニック）

S7-2 EBMと鍼灸 現状と課題

山下 仁（森ノ宮医療大学大学院保健医療学研究科）

S7-4 鍼灸の今後のあり方をさぐる

若山 育郎（関西医療大学保健医療学部）

## シンポジウム8

---

### 難病難治性疾患の病因病機を探る

座長：井口 敬一（いぐちクリニック）

織部 和宏（織部内科クリニック）

S8-2 過敏性腸症候群・機能性胃腸症の病因・病機を探る

井口 敬一（いぐちクリニック）

S8-4 難治性咳嗽に対する漢方治療の試み（非定型抗酸菌症を含めて）

織部 和宏（織部内科クリニック）

## 生薬原料委員会シンポジウム

---

### 生薬栽培の現状と問題

座長：山岡傳一郎（愛媛県立中央病院 漢方内科）  
伊藤 隆（東京女子医科大学東洋医学研究所）

### 農林水産省・厚生労働省・日漢協連携での薬用作物国内栽培産地化取り組みなど国産生薬の安定生産の推進について

浅間 宏志（日本漢方生薬製剤協会 生薬委員会／  
株式会社ウチダ和漢薬 信頼性保証室）

### 奈良県における取り組みの紹介 漢方のメッカ推進プロジェクトについて

三谷 和男（奈良県立医科大学 大和漢方医学薬学センター／  
医療法人三谷ファミリークリニック）

### 進まない生薬の国内生産

姜 東孝（株式会社栃本天海堂／大阪生薬協会栽培部会）

### 漢方生薬ソムリエ協会が果たす役割

安井 廣迪（安井医院）

## 日韓学術交流シンポジウム

---

座長：関 隆志（東北大学 CYRIC サイクロトロン核医学研究部）  
Young Chul Kim（大韓韓医学会 副会長）  
通訳：金 成俊（横浜薬科大学 漢方薬学科 漢方治療学研究室）

### 健康保険適用になっている日本と韓国のエキス製剤

関 隆志（東北大学 CYRIC サイクロトロン核医学研究部）

### Introduction of Ojeoksan usage in korean clinics

Dongwoo Nam（Department of Acupuncture and Moxibustion Medicine,  
College of Korean Medicine, Kyung Hee University）

### Introduction of Ojeoksan studies in Korea

Sung-Yoon Kim（Department of Acupuncture and Moxibustion Medicine,  
College of Korean Medicine, Kyung Hee University）

### 五積散の構成についての考察と、日本における口訣の変遷について

小川 真生（金沢医科大学病院 麻酔科／集学的がん治療センター）

## 国際委員会・用語委員会シンポジウム

---

### 伝統医学の国際化は誰のためか？

座長：並木 隆雄（ISO/TC249 統括責任者／千葉大学大学院医学研究院 和漢診療学）  
元雄 良治（金沢医科大学病院 集学的がん治療センター／  
金沢医科大学医学部 腫瘍内科学講座）

### ICD-11は誰のため？

矢久保修嗣（日本大学医学部 内科学系総合内科・総合診療医学分野）

### ISO/TC249の現状と新たな展開

並木 隆雄（ISO/TC249 統括責任者／千葉大学大学院医学研究院 和漢診療学）

## 歴史からみる日本における東洋医学パラダイムの変遷

座長：中田 敬吾（医療法人聖光園細野診療所）

山岡傳一郎（愛媛県立中央病院 漢方内科）

### 田代三喜から曲直瀬道三へ - 日本漢方の黎明期における薬物理論の継承 -

鈴木 達彦（帝京平成大学薬学部）

### 吉益東洞の打ち立てた新しい東洋医学パラダイム

山崎 正寿（漢方京口門診療所）

---

## ワークショップ1

---

### 漢方薬をサイエンスする

座長：井齋 偉矢（静仁会静内病院）

竹川 佳宏（社会医療法人財団大樹会総合病院回生病院）

#### W1-1 サイエンス漢方処方概論

井齋 偉矢（静仁会静内病院）

#### W1-2 十全大補湯の免疫賦活作用と骨髄由来免疫抑制細胞

堀江 一郎（東京理科大学薬学部 応用薬理学研究室）

#### W1-3 インフルエンザと麻黄湯

鍋島 茂樹（福岡大学病院 総合診療部）

#### W1-5 漢方診療におけるPIPC (Psychiatry in Primary Care) アプローチ

星野 朝文（国立病院機構霞ヶ浦医療センター 耳鼻咽喉科）

#### W1-6 抑肝散の慢性痛に対する効果

光畑 裕正（順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター  
麻酔科学ペインクリニック講座）

## ワークショップ2

---

### 四国が生んだ漢方医家

座長：松岡 尚則（岡林病院）

並木 隆雄（千葉大学大学院医学研究院 和漢診療学）

**W2-1 奥田謙蔵とその医学のルーツ、土佐で生まれた大塚敬節**

松岡 尚則（岡林病院）

**W2-2 奥田謙蔵先生の生涯**

鍋谷 欣市（昌平クリニック）

**W2-3 奥田謙蔵の方剂分類（類方）について－現代日本漢方での意義**

並木 隆雄（千葉大学大学院医学研究院 和漢診療学）

**W2-4 奥田謙蔵の高弟、藤平健の漢方医学 受け継がれたもの－受け継がれなかったもの**

秋葉 哲生（あきば伝統医学クリニック）

**W2-5 漢方診療に日々過ごされた大塚敬節先生70歳当時の思い出**

吉本 悟（日本漢方交流会／広島漢方研究会）

**W2-6 診察室の大塚敬節、恭男先生**

丁 宗鐵（日本薬科大学）

## ワークショップ3

---

### 地域に活かせる東洋医学の実践

座長：岡部 竜吾（伊那市国保美和診療所）

村松 慎一（自治医科大学地域医療学センター 東洋医学部門）

**W3-1 地域の「気」を診る**

－僻地診療所における補中益気湯と半夏厚朴湯の活用を中心に－

吉永 亮（飯塚病院 東洋医学センター 漢方診療科）

**W3-2 漢方内科研修を地域医療に活かす**

嶋本 純也（愛南町国保一本松病院附属内海診療所）

**W3-3 東京都心部でのプライマリ・ケアにおける漢方診療・教育活動**

今藤 誠俊（尼崎医療生協病院）

**W3-4 僻地のニーズに鍼灸あり 鍼灸の併用にメリット**

竹本 喜典（タケモトクリニック）

## ワークショップ4

---

### 東洋医学と基礎医学との関わり

座長：久光 正（昭和大学医学部 生理学講座生体制御学部門）  
松田 和也（松田内科医院）

**W4-1 漢方薬は投与量によって作用が変わる？**

砂川 正隆（昭和大学医学部 生理学講座生体制御学部門）

**W4-2 鍼および漢方薬が血液に与える影響 - 瘀血に対する評価 -**

石川慎太郎（昭和大学医学部 生理学講座生体制御学部門）

**W4-3 鍼が循環系に与える影響の神経性機序研究**

内田 さえ（東京都健康長寿医療センター研究所 自律神経機能研究室）

**W4-4 三焦とは一体何なのか**

篠原 明德（明德漢方内科）

**W4-5 五苓散・アクアポリン・三焦の東西医学融合的考察**

原田 康平（健中堂 原田・東邦クリニック）

## ワークショップ5

---

### 医学教育における漢方 東洋医学を次世代にどのように伝えるか

座長：小林 直人（愛媛大学医学部 社会・健康領域医学教育学講座）  
高山 真（東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科）

**W5-2 東洋医学講義における五感を使った実践的で広範囲の試み**

田中耕一郎（東邦大学医学部 東洋医学研究室）

**W5-3 学生のニーズに応えた漢方講義の実践 ～旭川医科大学での試み～**

間宮 敬子（信州大学医学部附属病院 信州がんセンター 緩和部門）

**追加発言 初期研修医を対象とした漢方教育 ～四国漢方セミナーの試み～**

小林 直人（愛媛大学医学部 社会・健康領域医学教育学講座）

## 漢方セミナー1

---

### 掌蹠多汗症から発生する諸疾患

座長：小路 哲生（香川県済生会病院）  
演者：二宮 文乃（アオキクリニック）

## 漢方セミナー2

---

### 心を和らげる漢方

座長：小路 哲生（香川県済生会病院）  
演者：山田 和男（東京女子医科大学東医療センター 精神科）

## 漢方セミナー3

---

### がんと漢方

座長：小路 哲生（香川県済生会病院）  
演者：今津 嘉宏（芝大門いまづクリニック）



## 漢方セミナー4

---

### 『素問』と『靈枢』の基礎講義

座長：藤田周一郎（医療法人社団素耕会富士クリニック）

演者：浦山 きか（森ノ宮医療大学 保健医療学部 鍼灸学科／東北医科薬科大学）

## 漢方セミナー6

---

### 脈診のエッセンス

座長：藤田周一郎（医療法人社団素耕会富士クリニック）

演者：大野 修嗣（大野クリニック）

## 漢方セミナー7

---

### 超入門 中医学

座長：藤田周一郎（医療法人社団素耕会富士クリニック）

演者：梁 哲成（やんハーブクリニック）

## 漢方セミナー8

---

### 漢字文化圏から俯瞰した東洋医学史ーその異・同および社会経済背景

座長：佐々木石雄（香川井下病院 神経内科）

演者：真柳 誠（茨城大学／北里大学／千葉大学）

## 漢方セミナー10

---

### 傷寒・金匱を礎にした烏頭・附子剤の運用

座長：佐々木石雄（香川井下病院 神経内科）

演者：福田 佳弘（福田整形外科医院）

## 漢方セミナー12

---

### 子どもの心のトラブルと漢方

座長：久加 晴茂（きゅうか内科クリニック）

演者：山口 英明（公立陶生病院／公立瀬戸旭看護専門学校／K こどもクリニック）

## 漢方薬剤師セミナー

---

座長：篠原 明美（一般社団法人徳島県薬剤師会）

### 医療用漢方薬に対する病院薬剤師の役割

伊藤 三恵（社会福祉法人恩賜財団済生会西条病院 漢方・生薬認定薬剤師）

### 私の漢方薬学習法 ～漢方薬・生薬認定薬剤師としての歩み～

西畑 友尋（愛媛県立今治病院 薬剤部）

### 漢方薬の処方提案で症状緩和を目指す

安西 英明（安西番町薬局）

### 副腎皮質ホルモン過剰の診断実例 ～漢方からのアプローチ～

篠原 明美（一般社団法人徳島県薬剤師会）

## 医師のための鍼灸セミナー 1

---

### 入門編 初めての鍼灸

座長：山田 喜吉（山田鍼灸院）

大宗 裕人（医療法人東洋病院）

### 刺鍼と施灸の基礎（鍼の基本操作と施灸の実際）

山口 大輔（朝日医療大学校 鍼灸学科）

## 医師のための鍼灸セミナー 3

---

### 鍼灸の臨床

座長：篠原 昭二（九州看護福祉大学 鍼灸スポーツ学科）

### 現代医学的運用 低周波鍼通電療法（運動器）

井上 基浩（明治国際医療大学 臨床鍼灸学講座）

### 心とからだにアプローチする美容鍼と経絡バランス

大麻 陽子（学校法人大麻学園四国医療専門学校）

### 鍼灸治療作用 疏通経絡の実践

大網 直人（学校法人大麻学園四国医療専門学校附属鍼灸治療院）

## 医師のための鍼灸セミナー 4

---

### 鍼灸の弁証論治

座長：山田 喜吉（山田鍼灸院）

### 北辰会方式について

藤本 新風（藤本玄珠堂／一般社団法人北辰会）